

# ビール大麦技術資料2月号

平成31年2月1日  
下都賀農業振興事務所

## 重点ポイント

- ①計画的に麦踏みを行いましょ！
- ②確実な排水対策を実施しましょ！
- ③雑草防除は早めに行いましょ！

### 1 生育概況と気象の経過（小山市アメダス）

11～1月の気温は、平年に比べて高めに推移していますが、降水量は、平年に比べて少ない状況です。11月中旬までに播種したほ場では、生育が進み茎数が多くなっていますが、11月下旬以降に播種したほ場では、低温・乾燥の影響で生育が遅れています。播種時期によって、生育にばらつきが出ていますので、ほ場ごとの生育状況をよく確認して麦踏みを行いましょ。

### 2 気象庁の1か月予報（1月31日発表）

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

【気温】 関東甲信地方	10	30	60
【降水量】 関東甲信地方	30	30	40
【日照時間】 関東甲信地方	40	30	30

凡例： ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

平年に比べて  
気温は高く、  
降水量は多い  
予想です。



### 3 これからの栽培管理

#### ◎麦踏みを始めましょ

安定増収のための基本技術です。茎立期（3月上～中旬頃）までに最低2回（**麦踏の間隔は概ね2週間程度空ける**）を目安に踏めるチャンスを見逃さずに麦踏みを行いましょ。



**土壤水分が高いときは、土壤が硬くなり、生育不良を招くので避けましょ。**



これで  
1.4cm

★茎立期とは・・・  
幼穂長が2cmの時期のこと。  
幼穂長の測り方は、麦の主茎（分かりづらければ、株内で最も太い茎）の葉身と葉鞘を丁寧に剥き、株の根本から幼穂の穂首までを測る。（左図参照）

\* 茎立ち期直前の麦踏みは **早すぎる茎立を抑え、穂揃いを良くし、成熟ムラのない倒伏しにくい麦にする効果**があります。



## ◎湿害対策を実施しましょう

麦は湿害に弱い作物です。生育期に湿害を受けると、莖数不足と1穂粒数の不足を引き起こし、減収してしまいます。排水溝が設置されていても排水路につながっていないなかったり、排水口が高く排水がされないほ場が多く見られます。湿害対策が収量確保のポイントです。確実な排水対策を実施しましょう。



明きよを排水路に繋ぎ  
確実な排水対策を！



播種時に設置した明きよや排水溝が、麦踏み等によって崩れている場合があります。再度点検し、降雨後速やかに排水できるようにしましょう。

## ◎雑草を防除しましょう

ほ場ごとの雑草の発生状況を確認し、早めの防除を心がけましょう。

表 ビール大麦に登録のある主な除草剤

農薬名	適用雑草名	使用時期
アクチノール乳剤	畑地一年生広葉雑草	穂ばらみ期まで(雑草生育初期)
エコパートフロアブル	一年生広葉雑草	大麦節間伸長開始期まで(広葉雑草2~4葉期)但し、収穫45日前まで
バサグラン液剤	一年生雑草(イネ科を除く)	生育期(雑草の3~6葉期)、但し収穫90日前まで
ハーモニー75DF水和剤	一年生広葉雑草、スズメノテッポウ*	は種後~節間伸長前

注) 農薬を使用するときは、ラベルをよく読み使用方法をきちんと守りましょう。

\*: 抵抗性スズメノテッポウが認められるほ場でのハーモニーの使用は留意しましょう。

## ◎その他

酸性土壌や苦土不足により麦の葉が黄化しているほ場が見られます。また、畑地の連作ほ場ではマンガン欠乏による生育不良が見られます。そのような症状が見られる場合は次の作の前に、土壌診断に基づき土づくり肥料の施用を行いましょ。う。

※目標 pH は 6.5 です。



農業機械を使用する時は、転落・転倒等の事故のないように十分注意しましょう！



問い合わせ先

栃木県下都賀農業振興事務所 経営普及部 農畜産課 0282-24-1101

HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g54/index.html>